

子どもの権利と子どもにやさしいまち

1

子どもの権利を「面」で保障する

- 「子どもにやさしいまち」ということ
- 子どもの権利条約と子どもにやさしいまちづくり (CFC)

↓
ユニセフが世界的に推進



子どもに優しいまちって、
どんなまちだろう？どん
どん挙げてみよう！

〇〇なまち

2

子どもの権利を「面」で保障する

- 「子どもにやさしいまち」ということ
- 子どもの権利条約と子どもにやさしいまちづくり（CFC）

○ユニセフが示す子どもに優しいまちが持っている要素

- ①子どもの参加が図られていること
- ②子どもの権利を保護・促進する法的な枠組みがあること
- ③条約に根ざした総合的な施策・行動計画があること
- ④これを推進する特別な行政体制が整えられていること
- ⑤子どもの置かれた状況が把握され分析がなされていること
- ⑥これを実施する特別の予算措置がなされていること
- ⑦政策等の子どもへの影響について評価がなされていること
- ⑧子どもの権利のための広報・啓発活動がなされていること
- ⑨子どものための独立した権利救済活動がなされていること

3

子どもの権利を「面」

- これらをちゃんとやっていくためには「法」が必要です。
- 子どもの権利条約と子どもにやさしいまちづくり（CFC）

法律で決められていることも多いけど、実施するのは市町村。自治体では子どもの視点に立って仕組みを作るんだ。

自治体条例！
大切です。

- ⑨子どものための独立した権利救済活動がなされていること

4

子どもの権利を保障する生活場面

5

子どもの権利を保障する生活場面

■ 子どもの権利ワーキングから



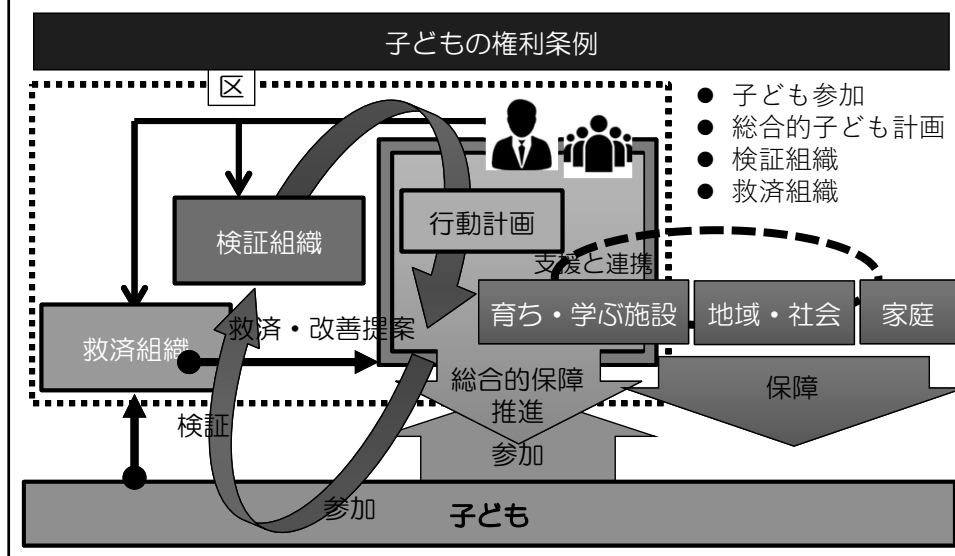
6

条例で動かす

7

条例で動かす

■ 子どもの権利をどんどん保障する仕組み



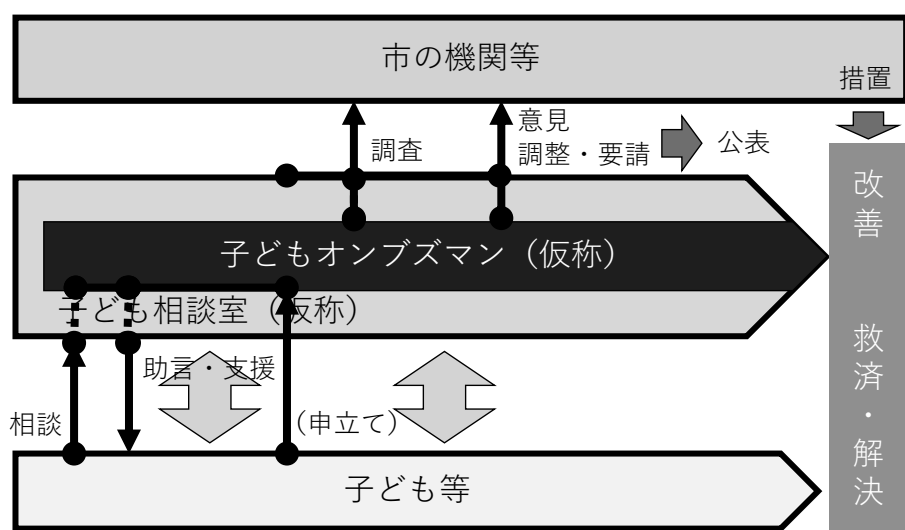
8

子どもの相談・救済

9

子どもの相談・救済

■ 子どもの相談・救済の仕組み



10

子どもの相談・救済

■ どんなことが必要か

- 組織について
 - ✓ 第三者性、（子どもの権利を踏まえた）専門性ある、独立性の保障（身分及び報酬）された複数の独任制オンブズマン
 - ✓ 複数の調査相談専門委員
 - ✓ 独立性のある事務局
- 権限
 - ✓ 相談・救済、制度改善、子どもの権利からの監視、子どもの権利の普及・啓発
 - ✓ 子どもの人権を規範とする独立した権限申立てに基づくとともに、発意に基づく権限行使
 - ✓ 調査権限とこれに対する協力義務、要請・勧告・意見表明とこれに対する対応義務
- 子どもの権利を保障するための組織作り
 - ✓ 子どもに寄り添い、子どものために動く（子どもの意見を尊重する、子どもの最善の利益を図る）
 - ✓ 困り感から相談できるアクセスしやすい相談室
 - ✓ 秘密を守り、個人情報を保護する